



NEWS ECO



シブヤパイピング工業株式会社

TEL 052-221-6911 FAX052-201-9681

URL <http://www.shibuya-p.com>

最近では寒さも少しずつ厳しくなり、本格的な冬の訪れを感じられる季節になってきました。外はもちろん、家の中でも寒く暖房器具なしでは辛いのではないのでしょうか？

ニュースや情報番組では暖房をたくさん使う季節になると「設定温度は控えめにしましょう」など、節電に関する言葉を耳にするようになってくると思います。そこで今月はどうして節電をしないとイケないのか。節電とエコがどう関係しているのかを簡単に説明していきたいと思います。

ご存知の方も多いたとは思いますが日本で1番多く電気を作る発電方法は火力発電で全体の約80%を占めています。エアコンやホットカーペット、こたつなど暖房器具は様々ですがどれも電気を使用します。その火力発電ですが石油、石炭、天然ガスという化石燃料を燃やして発電しています。これらの化石燃料はパワーはあるのですが、燃やしたときに**地球温暖化**の主な原因とされている**二酸化炭素**を多く排出します。つまり「**電気を多く使う＝二酸化炭素を多く排出する**」ということになってしまいます。地球温暖化の原因は二酸化炭素の増加だけではなく森林の減少などがありますが、私たちが手軽にできること「**暖房器具の設定温度を控えめにする**」節電から始めましょう。



個人的な話になりますが、少し前に「着る毛布」を購入しました。環境省が推奨している暖房の設定温度の20度に設定し、家の中で動かずにジッとしていると少し肌寒いですが、「着る毛布」を着れば20度でも暖かいので重宝しています。



【ISO14001掲示板】

先日、ポートメッセなごやで行われた名古屋モーターショーへ行ってきました。名古屋モーターショーは自動車を見たり試乗ができるイベントで2年に1回開催されています。

毎年行っていますが今回感じたのは各メーカーがPHEVやEVなどのエコカーに力を入れていることでした。エコカーは従来の自動車と比べると排出される大気汚染物質が少ないことや、ガソリンや軽油などの代わりに電気のみで走るものもあるため、これからの世界的な環境問題にも有効だと考えられます。

日本では一定の燃費基準、排出ガス基準を満たしていると認定された自動車は購入時に税制面での優遇を受けられます。今後、もっとエコカーが増えていくのではないのでしょうか。

